

平成24年 7月の結果 (二人以上の世帯)

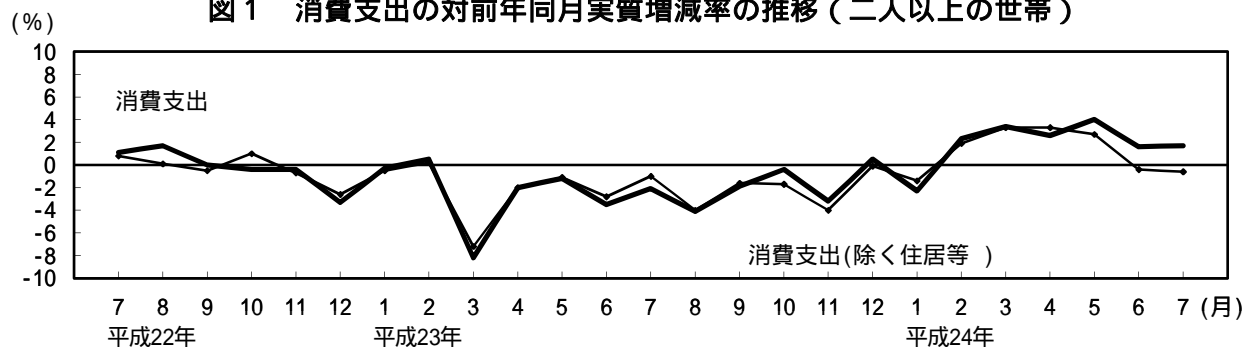
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 283,295 円			
前年同月比	実質 1.7%の増加 名目 1.2%の増加	前月比(季節調整値)	実質 1.3%の減少
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.6%の減少 名目 1.1%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.7%の減少
うち勤労者世帯の実収入は、			
前年同月比	実質 2.2%の減少 名目 2.7%の減少	うち勤労者世帯の消費支出は、	前年同月比 実質 1.5%の増加 名目 1.0%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

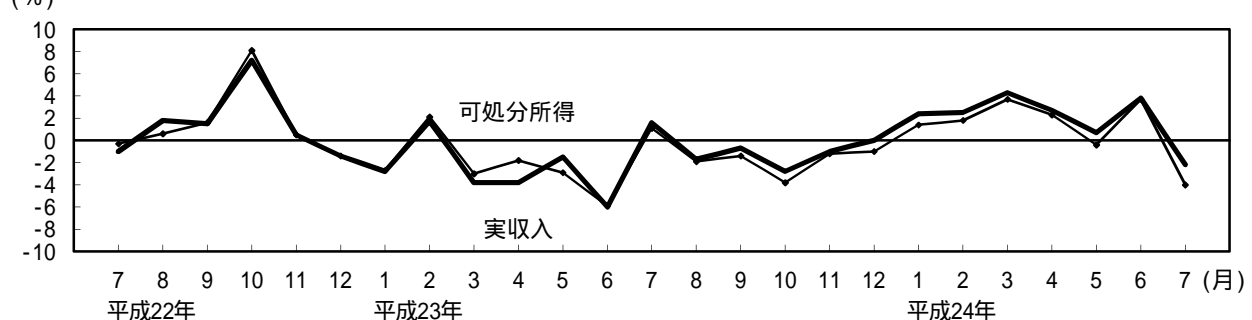
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年						平成24年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	-2.1	-4.1	-1.9	-0.4	-3.2	0.5	-2.3	2.3	3.4	2.6	4.0	1.6	1.7
消費支出(除く住居等)	-1.0	-4.0	-1.6	-1.7	-4.0	-0.1	-1.4	1.9	3.3	3.3	2.7	-0.4	-0.6

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年						平成24年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実収入	1.6	-1.7	-0.7	-2.8	-1.0	0.0	2.4	2.5	4.3	2.7	0.7	3.8	-2.2
可処分所得	1.1	-1.9	-1.4	-3.8	-1.2	-1.0	1.4	1.8	3.7	2.3	-0.4	3.7	-4.0
消費支出	-2.6	-4.7	-2.8	-1.8	-4.1	0.9	-2.9	2.8	4.3	3.8	0.9	2.5	1.5
平均消費性向*	-2.5	-2.3	-1.3	1.6	-2.5	0.8	-3.7	0.7	0.5	1.3	1.3	-0.6	3.9

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年7月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	283,295	1.2	1.7	1.7		6か月連続の実質増加
食 料	66,360	-2.2	-1.8	-0.44	<減 少> 肉類、穀類など	2か月ぶりの実質減少
住 居	21,018	10.7	10.9	0.74	<増 加> 設備修繕・維持	3か月連続の実質増加
光 熱 ・ 水 道	17,934	0.4	-2.5	-0.16	<減 少> 電気代、他の光熱など	2か月連続の実質減少
家具・家事用品	12,154	-4.1	-1.0	-0.05	<減 少> 家事サービス、寝具類など	3か月ぶりの実質減少
被服及び履物	11,920	-1.3	-1.5	-0.06	<減 少> 洋服、和服など	3か月連続の実質減少
保 健 医 療	13,558	5.7	6.3	0.29	<増 加> 保健医療サービス、医薬品	3か月連続の実質増加
交 通 ・ 通 信	41,653	17.3	18.7	2.38	<増 加> 自動車等関係費、通信など	6か月連続の実質増加
教 育	9,232	5.2	4.8	0.15	<増 加> 授業料等	6か月連続の実質増加
教 養 娛 楽	27,933	-12.3	-10.7	-1.22	<減 少> 教養娯楽用耐久財、教養娯楽サービスなど	2か月連続の実質減少
その他の消費支出	61,535	-0.1	(0.4)	(0.08)	<減 少> こづかい	2か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.61]	自動車購入、自動車等関連用品
設備修繕・維持	[1.03]	設備器具、外壁・塀等工事費
通信	[0.56]	移動電話通信料、固定電話通信料
交際費	[0.40]	贈与金
諸雑費	[0.32]	信仰・祭祀費、祭具・墓石
保健医療サービス	[0.29]	歯科診療代、他の入院料*

< 減少項目 >

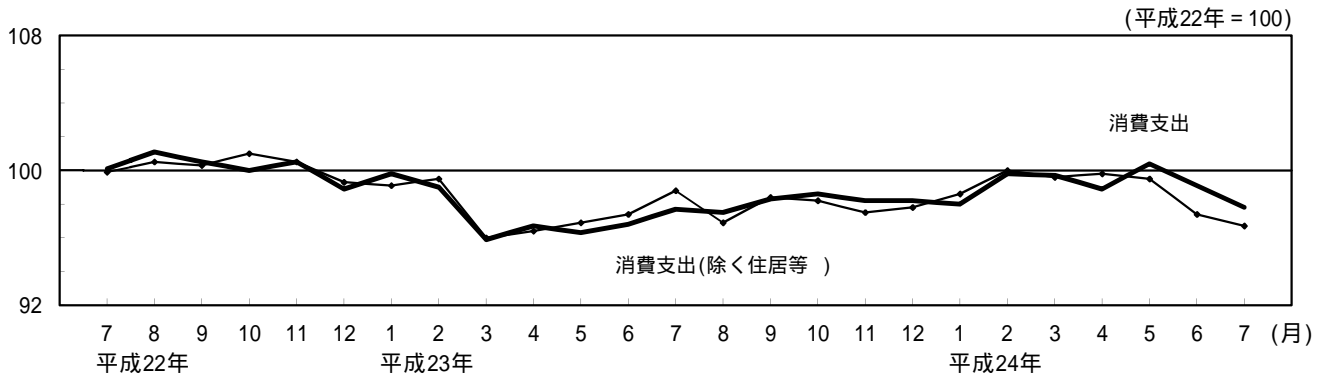
教養娯楽用耐久財	[-0.88]	テレビ、ビデオデッキ
教養娯楽サービス	[-0.33]	外国パック旅行費、自動車教習料
家賃地代	[-0.30]	公営家賃、給与住宅家賃
電気代	[-0.24]		

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年						平成24年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	97.7	97.5	98.3	98.6	98.2	98.2	98.0	99.8	99.7	98.9	100.4	99.1	97.8
対前月変化率(%)	0.9	-0.2	0.8	0.3	-0.4	0.0	-0.2	1.8	-0.1	-0.8	1.5	-1.3	-1.3
消費支出(除く住居等)	98.8	96.9	98.4	98.2	97.5	97.8	98.6	100.0	99.6	99.8	99.5	97.4	96.7
対前月変化率(%)	1.4	-1.9	1.5	-0.2	-0.7	0.3	0.8	1.4	-0.4	0.2	-0.3	-2.1	-0.7

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年7月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	557,032	-2.7	-2.2	-2.2	8か月ぶりの実質減少
世 帯 主 収 入	471,428	-3.9	-3.4	-2.90	2か月ぶりの実質減少
定 期 収 入	347,327	-1.1	-0.6	-0.35	3か月連続の実質減少
臨時収入・賞与	124,101	-10.9	-10.5	-2.54	
配 偶 者 の 収 入	64,420	12.0	12.6	1.26	8か月連続の実質増加
う ち 女 性	63,639	11.4	12.0	1.20	9か月連続の実質増加
他の世帯員収入	9,877	-8.7	-8.2	-0.16	15か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	108,359	5.5	-	-	8か月連続の増加
可 処 分 所 得	448,673	-4.5	-4.0	-	2か月ぶりの実質減少
消 費 支 出	312,592	1.0	1.5	-	6か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	(前年同月) (ポイント差)				季節調整値でみると、75.4%で、前月に比べ、3.4ポイントの上昇となった。
	69.7	65.8	3.9		